進路指導部だより輸品

今号では、「A部門中学部の「進路」につながる取り組みについて」お伝えします。

本校のA部門中学部では、小学校又は小学部で積み上げてきた経験やスキルをさらに伸長し、自分に自信をもつこと(自己肯定感)を増やし、さまざまなことに挑戦する意欲につなげていきます。また、他者を意識していきながらも、自分自身を知ることで、苦手なことにも目を向けて、苦手なことに対してどのように対処していくかということが、将来の生きる力として必要になってきます。そのために、普段の生活を大切にし、保護者の皆様と連携を図りながら、よりよい生きる力を身に付けていきたいと思います。

<普段の生活におけるポイント>

- ◆身だしなみ→服装、入浴、爪・頭髪等衛生
- ◆健康管理 →規則正しい生活、食事と睡眠、服薬
- ◆対人関係 →挨拶、返事、手伝いの継続、言葉遣い

参考資料:職業準備性ピラミッド

◆集団・組織→約束、ルールの遵守

職業準備性ピラミッド 「安定した職業生活のための職業準備性」にはさまざまな側面(段階)があります。 「就労移行支援のためのチェックリスト」を活用して、あなたの「職業準備性」のどの側 面(段階)がどのような状態かをまず、把握してみましょう。 できているもの(チェックリストの1か2にOがついたもの)はOに色を塗りましょう。 ●できているものが増えれば増えるほど、働く土台がしっかりしてくるので 必要な支援 安定した職業生活につながりやすくなると思われます。 〇難しいことや課題点は「どのような配慮や支援があるとよいか?」を ためしてみたり考えてみるといいですね。 の就労能力の (実際の作業や環境 自覚(作業適性・量) にあわせて) の作業速度 ○能率の向 P ジョブコーチ支援 つ指示理解 〇作業の正確性 などで応援しやすい 就労移行支援事業所 〇作業環境の変化への対応 課題や支援項目 職業訓練 基本的労働習慣 作業所など… 〇一般就労の意欲 〇作業意欲 〇持続力 就職に向けた土台づくり 働く場のルールの理解 〇危険への対処 〇作業態度 や経験づくりができる 〇仕事の報告 〇欠勤時の連絡 〇出勤状況(安定出勤) 場面で取り組むと 対人技能 よいこと ○あいさつ ○会話 ○言葉づかい ○協調性 ○共同作業 〇非言語的コミュニケーション 〇感情のコントロール 〇意思表示 働く土台づくり 生活のリズム・日常生活 〇生活リズム 〇身だしなみ 〇起床 ○金銭管理 ○社会性(生活の中のルールを守る) 健康管理・病気の管理・体調管理 医療と相談や調整が必要 (通院している人のみ: 〇定期的な外来通院 〇服薬管理) デイケアへの参加など ○体調不良時の対処 ○自分の障害・症状の理解 ○援助の要請(SOS発信) 参考:山梨県障害者職業センター / 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構

このピラミッドが生徒一人一人に存在し、「**日常生活を管理する力」**が「働くための土台」になるとの考えから、この土台を着実に踏みかためていくことに重きをおいて指導しています。

\sim 中学部の"教科"による つながり \sim

中学部の教科による指導の中で、進路選択の広がりにつながっている授業を紹介します。 公共交通機関の利用や様々な施設での見学、体験を通して、段階的に"働く"ことへの意識を高めていけるようにします。

	1年	2年	3年
職業・家庭	「会社見学にいこう」	「職場体験をしよう」	「働くことについて考えよう」
	~つくばイオン~	~メモリアルホール(清掃体験)~	~福祉事業所見学~
	(仕事や働くことについて	(働くことを体験しながら、必要	(事業所を見学し、将来を具体
	考える)	な力を考える)	的に考える)
総合的な	「ルールやマナーを考える」	「買い物学習」	「環境学習及び自然体験」
学習の時間	~つくばエキスポセンター~	~イーアスつくば~	~霞ヶ浦湖上体験~
	(公共施設を利用して、ルー	(公共交通機関を利用して、買い	(自然について体験的な学習を
	ルやマナーについて学習)	物に行き、社会との関わりを考え	通して理解を深め、郷土への親
		る)	しみを深める)



会社見学

中学部1年生は、令和6年11月につくばイオンに会社見学に行く予定です。会社見学を通して、働く態度や衛生面に関する配慮事項等、職業や進路に関わることについて理解することができるようにします。また、身近にある商品に関心をもち、職業生活を支える社会の仕組みなどがあることを知ることができるようにします。

つくばメモリアルホール(清掃体験)

令和6年 11月に、中学部 2 年生の生徒がつくばメモリアルホールに行き、清掃活動を予定しています。昨年度の活動としては、洞峰公園で清掃活動を行いました。洞峰公園で清掃業務を行っている方々に直接指導いただいたことで、働く上で必要な心構えや責任感などについて考えるすばらしい機会となりました。今回の清掃活動も働くことについて考える良い機会になることと思います。

福祉施設見学

中学部3年生は、令和6年11月に、卒業生の働く福祉事業所に行く予定です。福祉施設等を 見学することで、仕事内容を理解したり、働くために必要な条件について考えたりする機会を設 定します。また、卒業生等に質問をして話を聞くことで、働くことへの関心を高め、自分の進路 について考える機会を設定します。

新事業所情報

テイクハートつくば 就労移行支援 〒273-0107 つくば市研究学園 5-5-1Liebe 研究学園 3階 TEL 029-893-4511